

令和4年度

 長崎県学力調査

小学校第5学年  
算 数

注 意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1 ページから 13 ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはっきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。  
ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40 分間です。かい答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く場所があります。  
まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙の「補助票」には、何も記入しないでください。

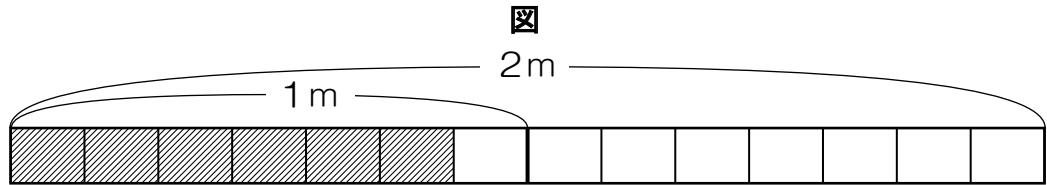
問題用紙のあいている場所は、下書きや  
計算などに使用してもかまいません。

**(かい答時間 40 分間)**

1

あきらさんたちは、分数のしくみについてふり返っています。

- (1) まず、あきらさんたちは、下の図のような2mのテープの、色のついた部分の長さについて話し合っています。

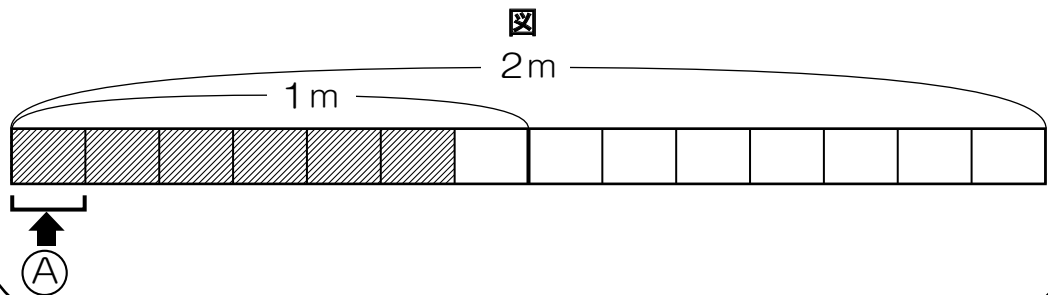


色のついた部分の長さは、下の図のように、(A)の部分の長さがいくつあるかを考えるといいね。

(A)の部分の長さは、2mを14等分した1つ分の長さだから $\frac{1}{14}$ mといえるね。



あきら



本当にそうかな？

(A)の部分の長さは、2mをいくつに等分しているかではなくて、**ア** mをいくつに等分しているかではないかな。



たける

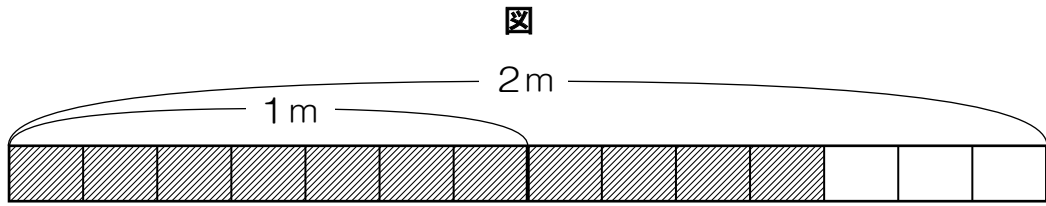


あきら

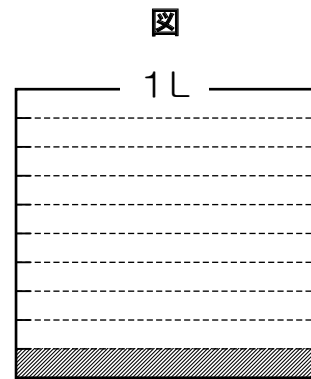
そうだったね。そう考えると、(A)の部分の長さは **イ** mになるね。だから、色のついた部分の長さは **イ** mの6つ分で、**ウ** mだね。

- ① あきらさんとたけるさんの考えの **ア** から **ウ** にあてはまる数を書きましょう (ただし、**ア**は整数、**イ**と**ウ**は分数で表します)。

- ② あきらさんは、話し合いをもとに、下の図の色がついている部分の長さを考えています。色がついている部分の長さは何mですか。分数で答えましょう。



- (2) 次に、あきらさんたちは、分数と小数の関係について、水のかさを表した右の図を使って話し合っています。



あきら

色がついた部分の水のかさは、1 L を10等分した1つ分だから、  
分数で表すと  $\frac{1}{10}$  L だね。



たける

1 L を10等分した水のかさは、小数でも表すことができるね。  
色がついた部分の水のかさを小数で表すと  L になるね。



あきら

だから、 $\frac{1}{10}$  L と  L は、同じ水のかさを表しているんだね。

あきらさんとたけるさんの考えの  にあてはまる数を書きましょう。  
ただし、 には、同じ数が入ります。

2

ゆうこさんたちは、町の中には、同じ形の図形をしきつめて作られたもようがあることに気づきました。



ゆうこ

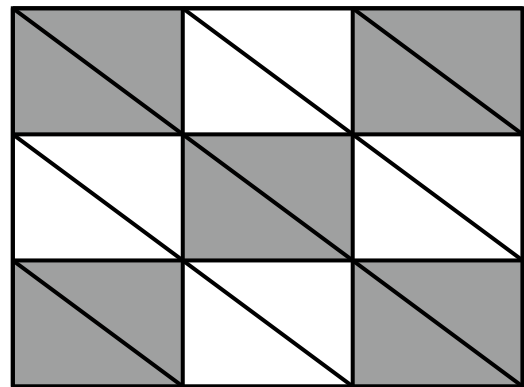
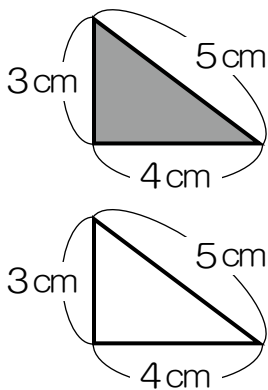
同じ形の図形をしきつめていくと、いろいろなもようができるんだね。わたしも作ってみたいな。

- (1) ゆうこさんは、同じ形をした2色の直角三角形の色板をしきつめて、もようを作ることになりました。

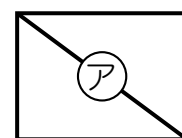
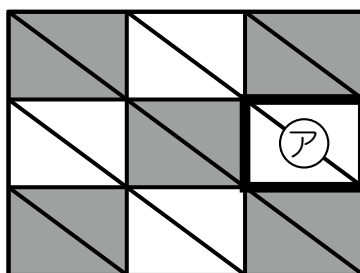


ゆうこ

直角三角形をしきつめていくと、長方形のもようができたよ。



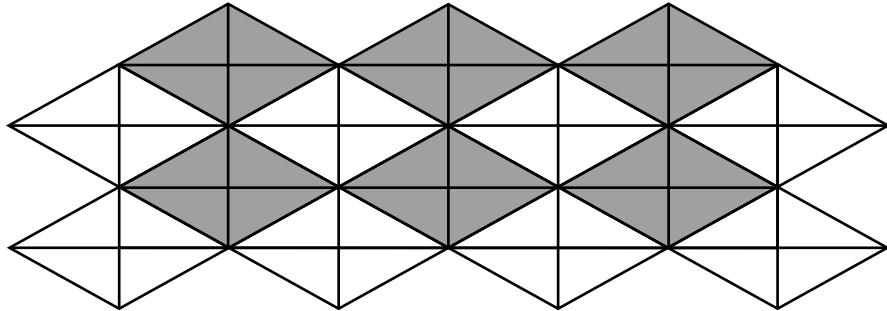
ゆうこさんが作ったもようのなかの、1この長方形だけを見ても、 $\textcircled{\text{ア}}$ のような長方形になります。この長方形の面積を求めましょう。



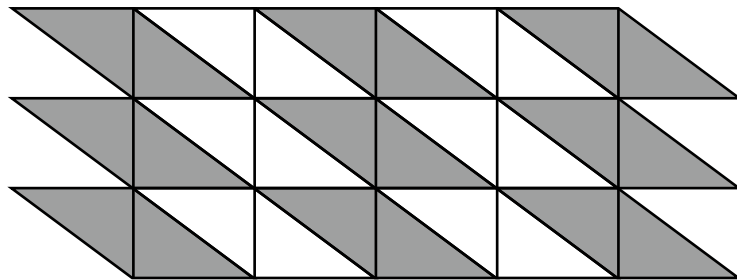
(2) とおるさんとそうたさんも、ゆうこさんが使ったものと同じ直角三角形の色板をしきつめて、もようを作りました。



ひし形のもようができたよ。



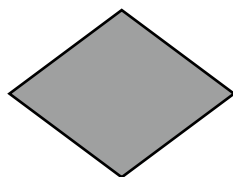
平行四辺形のもようになったよ。



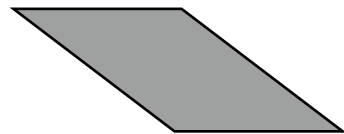
ゆうこさんたち3人は、長方形、ひし形、平行四辺形の特ちょうについて話し合いました。3つの図形すべてにあてはまる特ちょうを、下の**1**から**4**の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



長方形



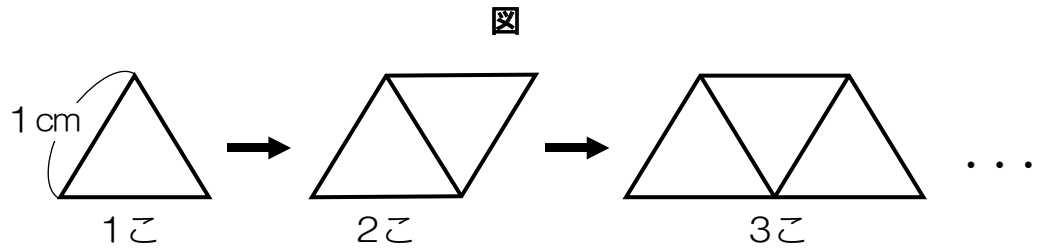
ひし形



平行四辺形

- 1 2本の対角線は垂直である。
- 2 2本の対角線はそれぞれの真ん中の点で交わる。
- 3 4つの角の大きさはすべて等しい。
- 4 向かい合った角の大きさの和は $180^\circ$ である。

(3) 次に、ゆうこさんたちは、1辺が1 cmの正三角形を、下の図のように1列にならべてみました。



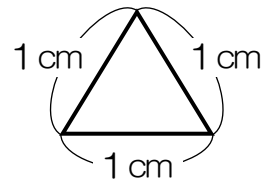
正三角形を2こならべると平行四辺形、3こならべると台形ができるね。



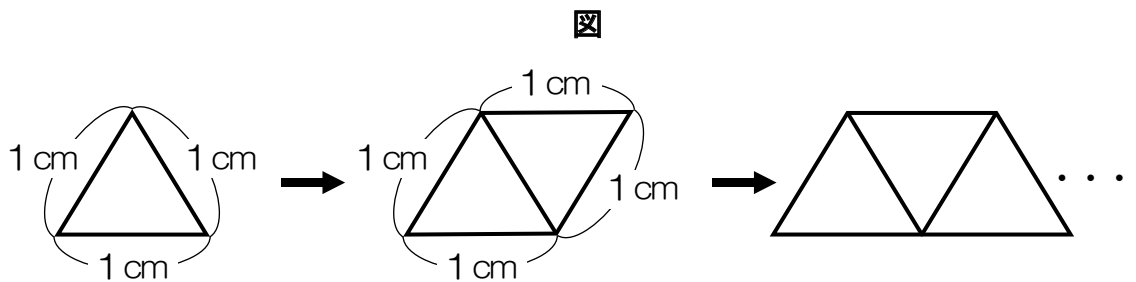
正三角形の数がふえると、まわりの長さも変わっていくね。正三角形の数とまわりの長さには、どんな関係があるのかな。



正三角形の数が1このときは、1 cmの辺が3つあるから、まわりの長さは3 cmだね。



① 正三角形を6こならべたとき、まわりの長さは、何 cmになりますか。下の図や表をもとにして、答えを求めましょう。



表

正三角形の数 (こ)	1	2	3	4	5	6	
まわりの長さ (cm)	3	4	5				

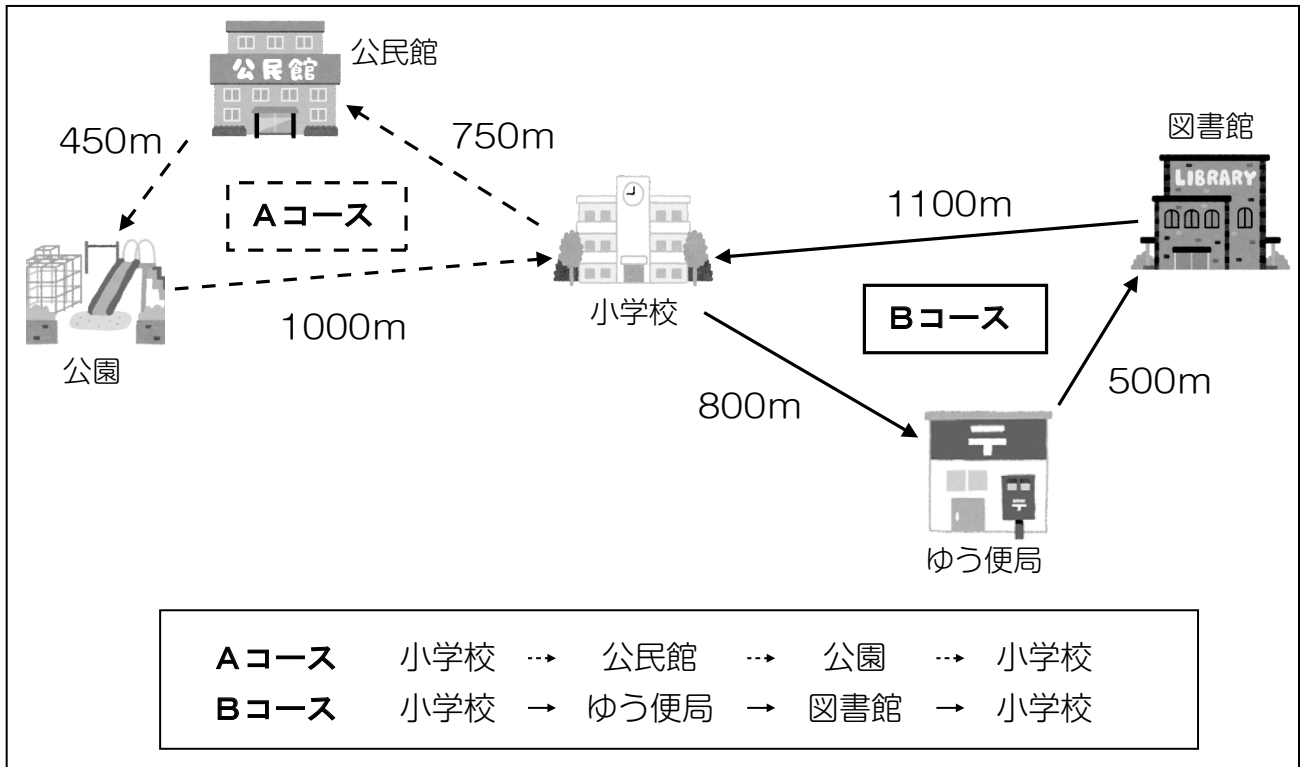
② 正三角形の数を□こ、まわりの長さを○ cmとして、□と○の関係を式で表しましょう。

3

だいすけさんの学級では、<sup>かんきょう</sup>環境問題について学習し、自分たちにできる取組について考えています。

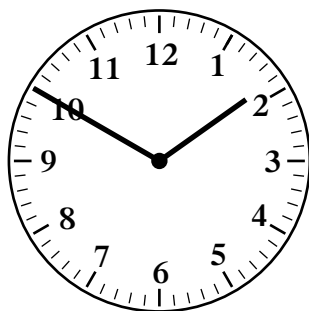
- (1) だいすけさんたちは、住んでいる町に空きかんやペットボトルなどが落ちていることに気づきました。そこで、下の2つのコースを考え、**Aコース**と**Bコース**に分かれて、ごみ拾いをすることにしました。

2つのコースと道のり

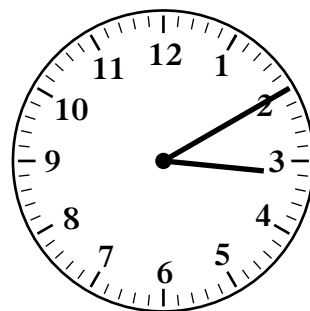
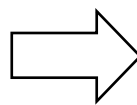


**Aコース**と**Bコース**の道のりは、どちらがどれだけ長いですか。答えを書きましょう。

- (2) だいすけさんたちは、午後1時50分に学校を出て午後3時10分にもどって来ました。学校を出て、もどってくるまでにかかった時間は、何時間何分ですか。



学校を出た時こく



学校にもどってきた時こく



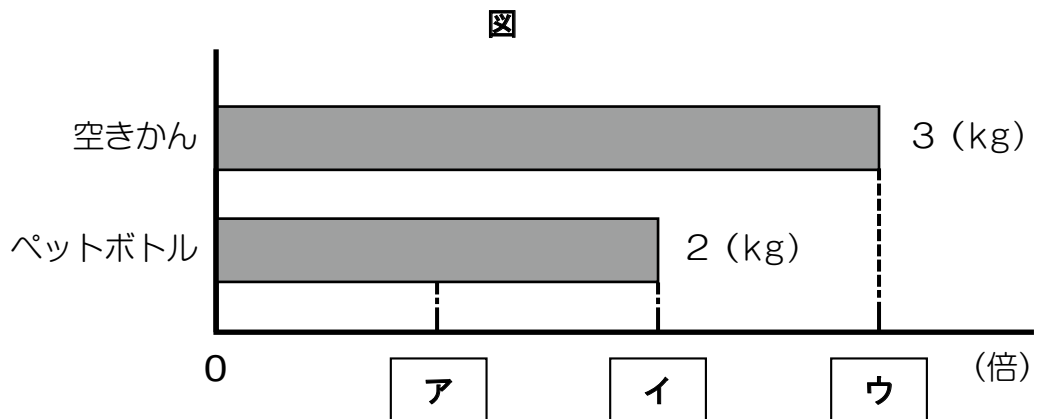
- (3) だいすけさんたちは、集めたしげんごみを分別しました。分別した結果は、次のようになりました。

集めたしげんごみの分別結果

空きかん	3 kg
ペットボトル	2 kg

空きかんとペットボトルの重さの関係を図に表すと、下のようになります。

図の **ア** から **ウ** には、何倍かを表す数が入ります。



- ① ペットボトルの重さをもとにすると、空きかんの重さは何倍になるかを考えます。もとにする大きさを表す「1」は、上の図の **ア** から **ウ** のどこに書くとよいですか。1つ選んで、記号で答えましょう。

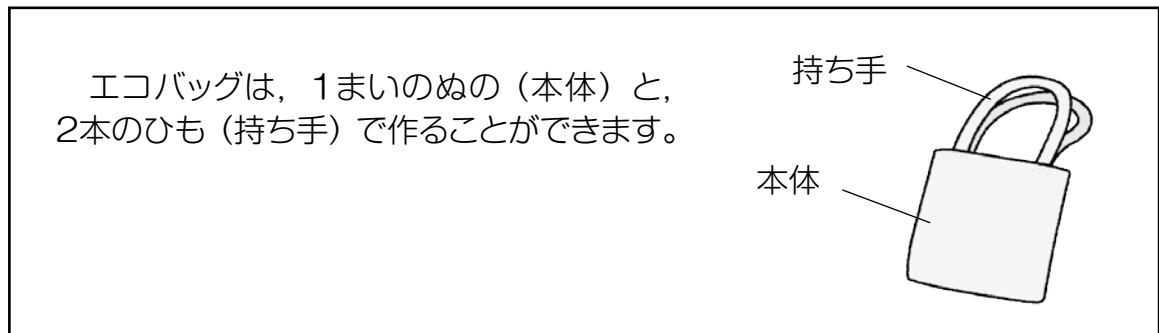
- ② 空きかんの重さは、ペットボトルの重さの何倍になるかを求めます。どのような式で求めますか。下の **1** から **4** の中から選んで、番号を書きましょう。

- 1  $2 \times 3$
- 2  $3 \times 2$
- 3  $2 \div 3$
- 4  $3 \div 2$

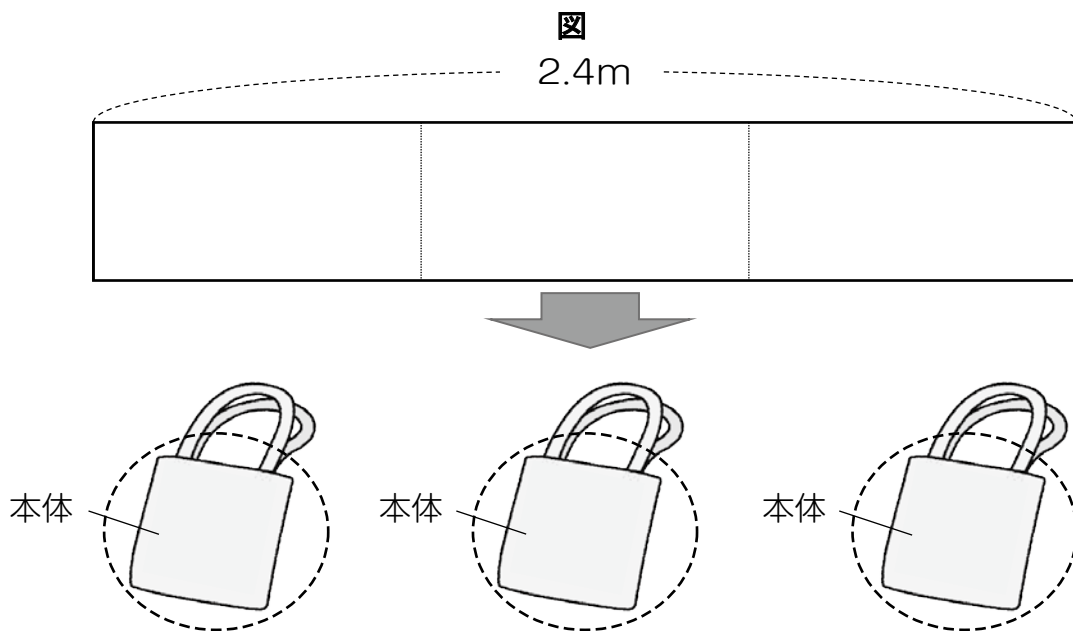
- (4) 集めたもえるごみの重さをはかると、ペットボトルと同じで2kgでした。2kgは何gですか。□にあてはまる数を答えましょう。

$$2 \text{ kg} = \square \text{ g}$$

- (5) 集めたごみの中には、たくさんのビニールぶくろがありました。そこで、だいすけさんたちは、ビニールぶくろのごみがへるように、「エコバッグ」を作ることになりました。



まずは、横の長さが2.4mのぬのを、下の図のように3等分に切ります。そして、エコバッグの本体の部分を、3つ作ります。



だいすけさんは、ぬのの横の長さを3等分する $2.4 \div 3$ の計算の仕方について、整数のわり算をもとにして考えました。

#### 【だいすけさんの考え方】



だいすけ

2.4 $\div$ 3の計算の仕方考えます。

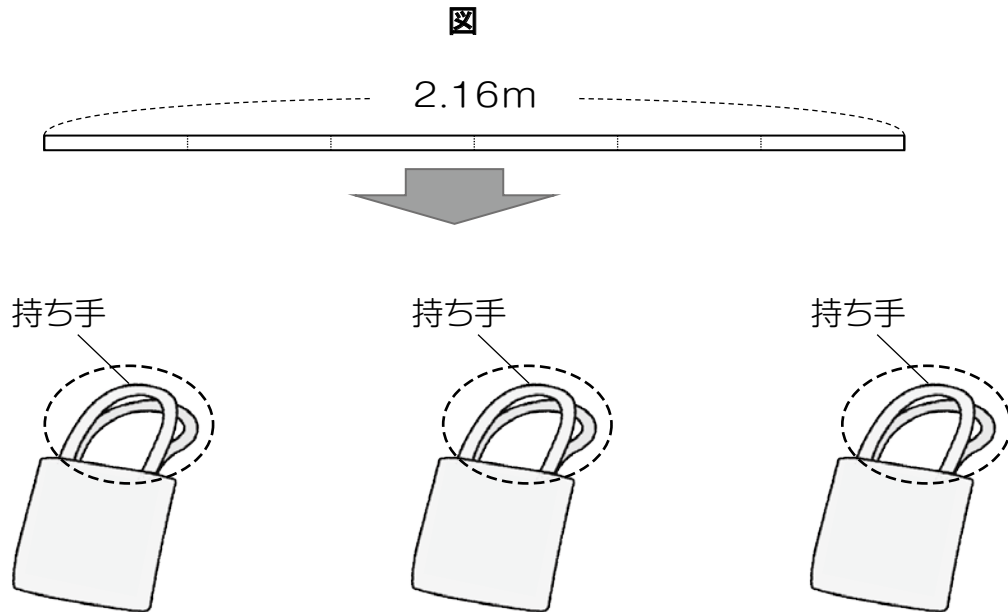
2.4は0.1の24こ分なので、

$$24 \div 3 = 8$$

商の8は、0.1の8こ分を表しているので、

本体の部分に使う、ぬのの横の長さは0.8mです。

次に、長さが2.16mのひもを、下の図のように6等分に切ります。そして、エコバックの持ち手の部分を、6本作ります。



はなこさんは、左のページの【だいすけさんの考え方】と同じように、ひもの長さを6等分する $2.16 \div 6$ の計算の仕方を考えました。  
はなこさんの考えの続きを、言葉や数、式を使って書きましょう。



2.16÷6の計算の仕方を考えます。

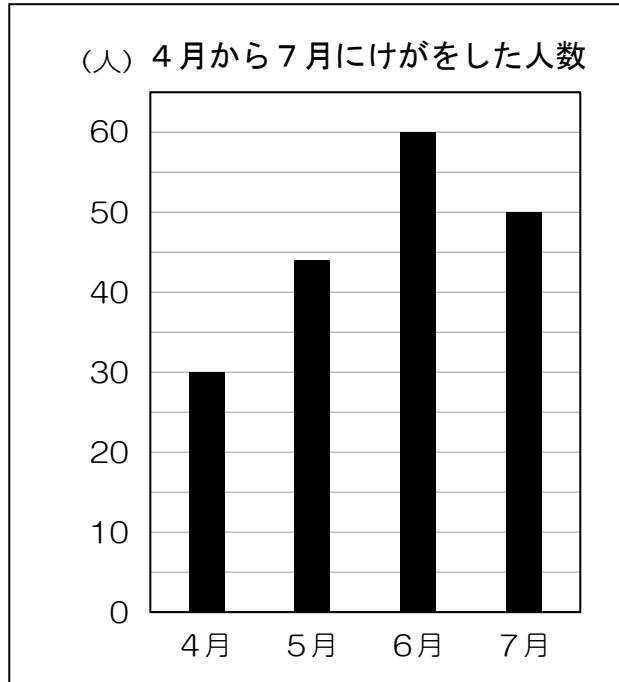
2.16は

--	--

4

ほけん  
保健委員会のゆいさんたちは、けがの防止をよびかけるために、けがの様子について調べています。

(1) ゆいさんたちは、まず、4月から7月にけがをした人数について調べ、下のグラフに表しました。



- ① 7月にけがをした人数は何人ですか。答えを書きましょう。
- ② 4月から7月にけがをした人数について、グラフから分かることを、下の1から4の中から1つ選んで、その番号を書きましょう。
  - 1 4月から7月にかけて、けがをする人が毎月ふえている。
  - 2 けがの人数がいちばん少ないのは、7月である。
  - 3 5月にけがをした人数と6月にけがをした人数のちがいは、30人である。
  - 4 4月にけがをした人数は、6月にけがをした人数の半分である。



ゆい

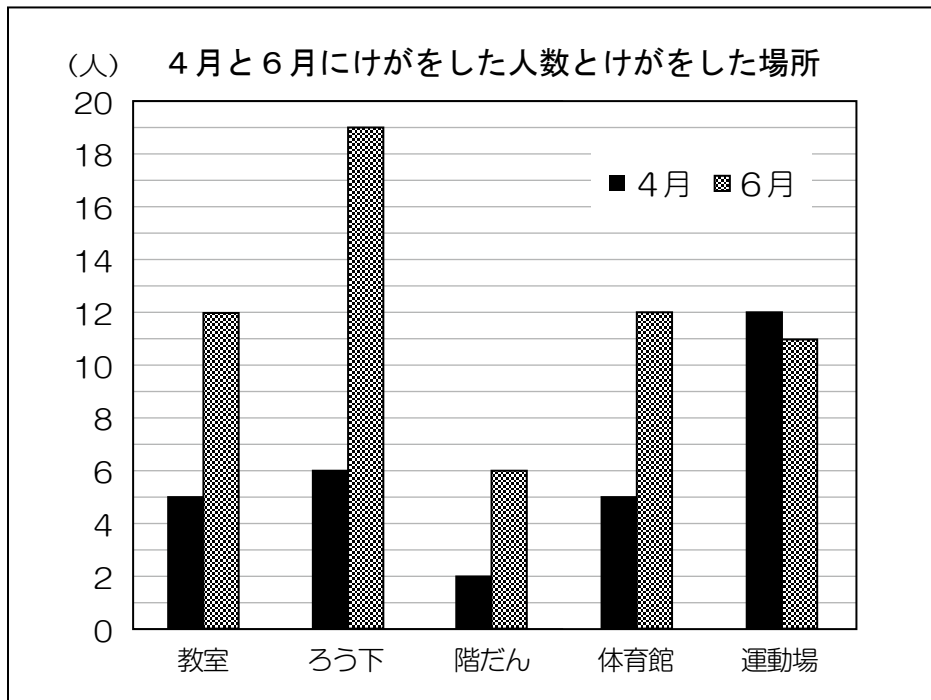
4月とくらべると、6月はけがをした人が、ずいぶんふえているね。どうしてかな？



まさと

けがをした場所についても調べてみようよ。

- (2) 次に、ゆいさんたちは、4月と6月にけがをした人数とけがをした場所を調べ、下のグラフに表しました。



ゆいさんたちは、グラフを見て気づいたことを話しています。

【ゆいさんの話】



ゆい

4月と6月に、けがをした人数のちがいが、いちばん小さい場所は運動場だね。4月が12人で、6月が11人だね。



まさと

4月と6月に、けがをした人数のちがいが、いちばん大きい場所はどこかな。また、4月と6月に、その場所でけがをした人数は何人かな。

4月と6月に、けがをした人数のちがいが、いちばん大きい場所はどこですか。また、4月と6月に、その場所でけがをした人数は、それぞれ何人ですか。

【ゆいさんの話】と同じように、場所とそれぞれの人数を、言葉と数を使って書きましょう。



ゆい

6月は、教室やろう下などの、室内でけがをしている人がふえているね。雨が多くて、室内ですごすことが多かったからかな。



まさと

気をつけて歩いても、雨の日には階段がぬれていて、すべったことがあるよ。



ゆい

雨の日は、安全に気をつけていても、けがをしたり、けがをしそうになったりする人が多いのかもしれないね。

- (3) ゆいさんたちは、全校児童の161人に、「雨の日の室内（教室，ろう下，階段）での過ごし方」についてアンケートをとりました。  
その結果をまとめると、下のようになりました。

### アンケートの結果

しつ問1「安全に気をつけてすごしていますか」	
はい	・・・149人
いいえ	・・・ 12人
しつ問2「けがをした，またはけがをしそうになったことがありますか」	
はい	・・・94人
いいえ	・・・67人

次に、アンケートの結果について、下の表に整理することにしました。

表 雨の日の室内（教室，ろう下，階段）での過ごし方（人）

		けがをした，またはけがをしそうになったことがありますか		合計
		はい	いいえ	
安全に気をつけてすごしていますか	はい	ア	イ	ウ
	いいえ	エ	オ	カ
合計		キ	ク	161

- ① 12ページの「アンケートの結果」を見て、表の中のウにあてはまる数を書きましょう。
- ② 「安全に気をつけてすごしているか」に「はい」と答えていて、「けがをした、またはけがをしそうになったか」にも「はい」と答えた人は、84人いました。  
「84」は表のどこにあてはまりますか。アからクまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

これで、算数の問題は終わりです。